令和５年度　第３回弟子屈警察署協議会議事概要

１　開催日時
令和６年２月19日（月）午後１時30分から午後３時０分までの間

２　開催場所
弟子屈警察署２階会議室

３　出席者
⑴　協議会委員　４人（定員５人）
会　　長　横田　憲治
副 会 長　石橋　悌司
委　　員　平田　文子、坪井　智裕
⑵　警察署員　６人
署　　長　小松　孝浩
副 署 長　赤塚　寛範
刑事･生活安全課長　酒井　学
地域･交通課長　渡部　真大
警務係長
生活安全係長
警務主任

４　弟子屈警察署長挨拶

５　業務推進状況の説明

６　特殊詐欺被害防止対策

７　災害被害対策

８　質疑応答
【委　員】　鹿との交通（衝突）事故に関しての注意点と、冬期間における自動車の安全走行の注意点などあれば教示願いたい。

【警察署】　鹿との交通事故に関しても警察への届出は必要になります。事故に遭わないために注意する点としては、スピードダウンと回避運転が必要になります。回避をするためには視野を広く持ち警戒しながら運転するのが有効です。
　その他、急発進、急ブレーキ、急ハンドルなど急の付く運転は事故に繋がるおそれが高くなります。

９　要望と回答
【委　員】　小学校の近くに廃車のような車がジャッキアップした状態で放置されていることがあり危険だと感じている。撤去できないものか。

【警察署】　私有地内であることから、車両の撤去は難しい。
　しかし、小学生の通学路と隣接しているため、現場を確認し児童に危険が及ぶ状況があれば、警察として車両の所有者に指導します。

【委　員】　警察が行っている特殊詐欺被害防止に向けた取組について教えていただきたい。

【警察署】　巡回連絡や各種啓発活動を通じて特殊詐欺に関する啓発活動を行い、特殊詐欺被害防止に努めています。
　また、町内会や老人会等の集まりにおいて警察官を派遣して特殊詐欺被害防止に関する講話を行っています。